

話し合ったテーマ 基礎自治体ごとに話し合いたいテーマを事前に設定しました。

太田市総合体育館（OPEN HOUSE ARENA OTA）を活用した地域活性化

自治体名 太田市

課題の構造図

テーマについて詳しい方や対象者へのヒアリング、自分自身の経験などから、チームのメンバーで課題を引き起こしている要因同士の複雑なつながりを紐解き、整理した図です。



フォーカスした問い

チームで話し合い、課題の構造図の中のどこにポイントを絞るといいのかを定め、誰の・どんな行動を・どう後押しするのか？を、「問い」のかたちにまとめました。

1 シーズン以外の活用が不十分

地域貢献したい太田市民が、話し合い、各々が持つ特徴を活かすことでアリーナ内外を年間を通じて活用できるために、何が可能か？

2 イベントがやっていない

アリーナ活用に関心のある事業者が他事業者と協働のイベントを開催することで、太田の新しい名物イベントに成長させるために、何が可能か？

3 行くきっかけがない

バスケットを観戦したことがない子どもが、アリーナでのバスケットの観戦体験をすることでバスケットの日本代表になってもらうために、何が可能か？

未来の種

問いに対して、どんなアクションを起こすとより良い未来につながるのか、チームで話し合った意見の中から、特に実現してみたい「未来の種」となるようなアイデアの一覧です。

<p>太田ライブイベント</p>	<p>6月から9月（Bリーグとかぶらないように）、太田総合体育館で、イベント会社が群馬出身のアーティストや地元団体の方に Live をしてもらう。また、バスケットに関係した映画の上映も行う。</p>	<p>全太田市民ファン化計画</p>	<p>バスケットシーズン前半（10月～12月）に、すべての太田市民にクレインサンダーズの試合を体験してもらい、ファンになってもらうため、地区ごとに無料観戦DAYを設けるなど、市民が年に一度、無料観戦ができるようにする。</p>
<p>そうだ、オプアリで飲もう</p>	<p>試合のない金曜日に、太田市総合体育館で、日本最高峰のサウンドシステムと光の演出で、センタービジョンに映しだされたスポーツにさらなる臨場感を加える。「オプアリ」で飲もうがスローガン。</p>		